

② 防災の情報

▶ 気象警報や地震・津波の情報は、気象庁から発表されます。

▶ 避難に関する情報は、町が発信します。

どこから	何から	何が (情報の内容)	
気象庁	テレビ、ラジオ 緊急速報メール(エリアメール) ※ インターネット(ホームページなど)	風水害 (土砂災害)	大雨特別警報 大雨(浸水害、土砂災害)警報 洪水警報 暴風警報 暴風雪警報 大雪警報 波浪警報 高潮警報 記録的短時間大雨情報 土砂災害警戒情報 竜巻注意情報
		地震 津波	緊急地震速報 津波警報(大津波警報、津波警報)
積丹町	IP告知端末機 緊急速報メール (エリアメール) ※ 屋外拡声機 広報車 ホームページ	自然災害 大規模事故	避難準備情報 避難勧告 避難指示
		原子力災害	泊発電所で発生した事故情報 屋内退避準備 屋内退避 避難

※ 緊急速報メール(エリアメール)とは


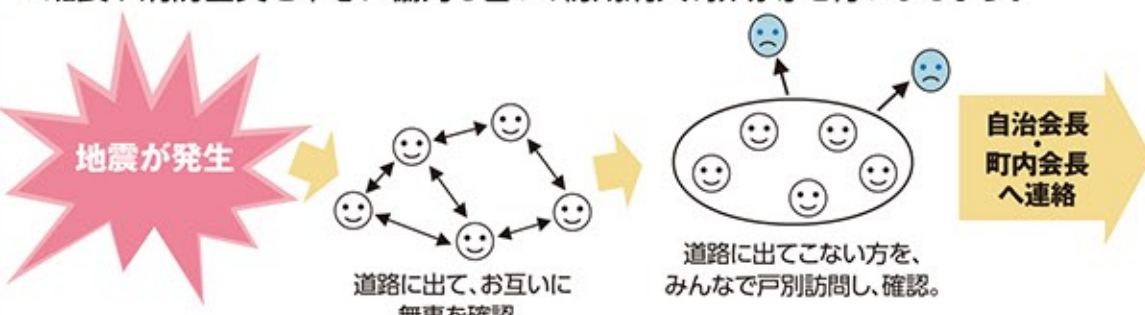
携帯電話会社が運営するサービスで、携帯電話(スマートフォン)から来るメールです。

「①緊急地震速報」「②津波警報」「③災害・避難情報」の3つがあり、①と②は気象庁から、③は国・北海道・積丹町(役場)から発信されます。

・NTTドコモが平成19年12月から、ソフトバンクモバイルが平成24年2月から、auが平成24年3月からサービスを開始しています。

・サービス開始前の機種は対応していません。また、一部機種や受信設定がされていない場合は配信されませんので、確認が必要です。

③ 災害によって違う、避難の心得

種類	避難の心得
津波	<ul style="list-style-type: none"> ●すぐに津波が来ることがあります。 ●ただちに、高い場所へ避難しましょう。車で避難する方は、徒歩で避難している人を発見したら乗せるようにしましょう。 ●津波が来るまで時間があると分かったときに限り、となりへ声かけをし、車に乗せるなど協力し避難しましょう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>津波浸水予測図 ⚠️ 津波の危険があります!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成29年2月に北海道が公表した日本海沿岸における最新の津波シミュレーション結果を反映した「津波浸水予測範囲」を掲載しています。(P1-2) ●右図にある地震による津波を想定したシミュレーション結果の中で、最大の浸水範囲、浸水深を表示しています。 ●地震の震源が陸地に近いなど、条件が異なる場合は浸水範囲以外でも浸水する可能性があるため、ご注意ください。  </div>
地震	<ul style="list-style-type: none"> ●まず、身を守る行動をしましょう。次に火の始末をしましょう。 ●津波が来る場合は、すぐ避難しましょう。 ●火災の危険があるときは、協力し合い、安全な場所に避難しましょう。 <p><津波が来ない場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●自宅前の道路に出て、自分の無事を近所の方に伝えましょう。 ●道路に出ていない方は、ケガや留守の場合が考えられるため、みんなで戸別訪問し、確認しましょう。 ●班長や消防団員を中心に協力し合い、初期消火、救助等を行いましょう。 <div style="text-align: center;">  <p>地震が発生</p> <p>道路に出て、お互いに無事を確認。</p> <p>道路に出てこない方を、みんなで戸別訪問し、確認。</p> <p>自治会長 町内会長 へ連絡</p> </div>
大雨 土砂災害	<ul style="list-style-type: none"> ●浸水がひどくなったり、がけ崩れが起こると、避難できなくなります。 ●避難の勧告等に注意し、できるだけ早い段階で、より安全な施設・場所へ避難しましょう。危険が差し迫っているときは、「1階より2階へ」「できるだけ崖から離れて」退避しましょう。 ●隣近所に声をかけ、車に乗せるなど協力し避難しましょう。
原子力	<ul style="list-style-type: none"> ●徐々に深刻な事態になることがあります。 ●屋内退避の指示が出たときには、一旦、指定の施設へ集合し、次の指示を待ちましょう。